

# 朝日町ふるさと通信

# 冬

Winter  
2017

ASAHI TOWN FURUSATO NEWSLETTER



## 子どもたちの集り場が新しくなります

こんにちは。朝日町役場ふるさと納税チームです。昨年度は朝日町に対しご寄付をいただきありがとうございました。

町では、いただいた寄付金の使道や町のさまざまな情報をお知らせすることを第一に、「朝日町をもっと好きになってもらいたい」という想いのもと、「朝日町ふるさと通信」を発行しています。

昨年度にいただいた寄付金の総額や件数、使い道別、返礼品別の内訳は次のページで紹介しています。また寄付金を財源にした今年度の主な事業も紹介しています。

このうち放課後児童クラブでは、施設の老朽化や利用する児童の増加を受け、放課後児童クラブ「りんごっこ」を新たに整備することとし、現在移転新築を進めており、平成30年2月に完成する予定です。

10月17日、町及び工事関係者、そして、現在同クラブを利用している子どもたちが集まり、上棟式が行われました。子どもたちは、これまでよりも広くなる活動の場を目にし期待を高めるとともに、振舞われたお餅をほおばりながら完成を楽しみにしていました。

皆さまの応援に、感謝と御礼を申し上げます。



いただきました。心より感謝と御礼を申し上げます。

この寄付を主な財源とし、今年度は左に紹介させていただいた事業などに取り組みます。皆さまの想いをしっかりとまちづくりを生かしてまいります。

朝日町は山形県のほど中央に位置する、人口約7,100人の町です。日本三大急流のひとつである最上川が北流蛇行し、磐梯朝日国立公園をはじめとする原生林野が町土の73%ほどを占める、自然が豊かなところです。小さな町ながら、農業を中心とした産業や観光・交流、子育て・教育、そして地域づくりなど、力を入れたいことがたくさんあります。朝日町の「これから」を、ぜひ応援していただき、一緒につくりあげていければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

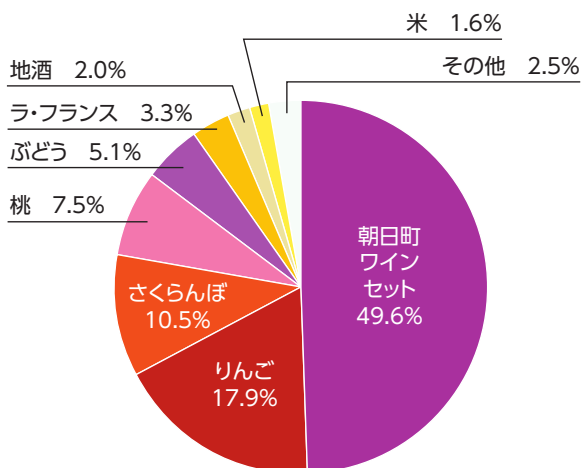
朝日町長 鈴木浩彦

## 平成28年度ふるさと納税寄付総額

1億530万円

9,359  
件

### 希望返礼品の割合



### 使い道別の寄付件数と金額

| 使い道            | 件数 (件) | 金額 (千円) |
|----------------|--------|---------|
| 町長におまかせ事業      | 3,191  | 36,885  |
| たくましい朝日っ子育て事業  | 2,618  | 29,217  |
| 日本一のりんごの里事業    | 1,316  | 14,362  |
| 空気澄むふるさとづくり事業  | 949    | 10,515  |
| みんな温か交流・観光事業   | 492    | 5,381   |
| みんな達者でにこにこ元気事業 | 410    | 4,647   |
| 支えあう集落元気事業     | 377    | 4,210   |
| 記入なし           | 6      | 90      |
| 合計             | 9,359  | 105,307 |

**選べる7つの使い道**

当町に対するふるさと納税は7つの使い道から指定できます。このうち昨年度最も多かったのは「町長におまかせ」で3,688万円。次いで「たくましい朝日っ子育て」「日本一りんごの里づくり」がそれぞれ2,922万円、1,436万円と続きます。

**返礼品の一番人気は**

**「朝日町ワイン」**

1万円以上の寄付をいただいた方には返礼品を進呈しますが、その割合は朝日町ワインが最も多く、全体の50%以上を占めます。次いでりんごが約17・9%、さくらんぼが10・4%と続き、ワインと果物で約94%を占めています。

農業が主力産業である当町の自慢は、やはり農産物。りんごやさくらんぼなどの果物のほか、今年度新たにお米を追加しています。旬な時期に旬な農産物を味わっていただくために、生産者や協力事業者と連携してお届けします。ぜひ朝日町の食をご賞味いただければ幸いです。

**いただいた寄付金を財源に、今年度はこうした事業に取り組みます。**

たくましい朝日っ子育て



**すこやか出産祝い品の贈呈  
145万円**

子どもが生まれた家庭に対し、町からお祝いの品として育児等に必要な品を贈呈し子育てを支援します。

たくましい朝日っ子育て



**放課後児童クラブの施設整備  
2,000万円**

放課後児童クラブ（表紙）建築費用の一部に充てるほか、同施設内で子どもたちが使用する備品を購入します。

町長におまかせ

写真はイメージです



**民間賃貸住宅建設補助  
2,000万円**

町内では不利な立地条件等のためか民間の賃貸住宅が少なく、特に若者向けの住まいが慢性的に不足している状況です。本補助を通して民間事業者の参入を促進し、若者等の定住人口を確保に努めます。

支えあう集落元気



**地域を元気にする活動への支援  
200万円**

元気な町をつくるには、地域コミュニティの維持、活性化が欠かせません。地域独自のイベント等を通して活性化に取り組む地域を応援します。

空気澄むふるさとづくり



**町の資源及び伝統を守るための支援  
222万円**

歴史的に価値のある建造物や伝統文化等を、次世代を担っていく子どもたちへと引き継ぎ、郷土愛を育むとともに、伝統を守るための取り組みを支援します。

日本一りんごの里づくり



**品質の良いりんごづくりに対する支援  
280万円**

りんごの木にも「適齢期」があり、老木になると生産性が低下します。より高品質なりんごづくりを維持していくために、りんごの木の改植や効率的な栽培に向けた取り組みに対して支援します。



# 朝日町ふるさと納税

## デザインのこだわり

「オリジナルデザイン」で

「気になる存在」に

朝日町のふるさと納税にはひとつ大きなこだわりがあります。それはデザイン面の充実です。

当町は平成26年4月から町をブランド化する事業に着手し、行政のイメージを変えるため「デザイン力のアップ」を進めています。

デザインの充実はブランド化の推進と歩調を合わせたもので、パンフレットやお礼状、封筒、ガムテープそして梱包用のダンボールまでオリジナルグッズで統一しました。統一感を持たせることにより、お届けしたときにすぐに朝日町から届いた品物だと一目で分かり、それがデザイン性のあるパッケージであればより印象を与えることができます。印象を持ってもらうことにより、リピートへのきっかけになればと思っています。

「白」を基調に、各返礼品に合わせたカラーを取り入れながらも、朝日町から届いた贈り物ということが明確に分かるようなデザインに仕上げています。朝日町は人口約7,100人の小さな町。皆さまの中で「気になる存在」を目指すとともに、このご縁を大切にしていきたいです。

数ある自治体の中から朝日町を選んでいただきありがとうございます。

寄付いただいた方にとって「気になる存在」になりたい。オリジナルデザインによるイメージの統一は、このような想いで取り組んでいます。町のイメージカラーである「赤」と



朝日町政策推進課  
情報交流推進員  
青木 亮太

# 朝日町ふるさと納税のおすすめ返礼品



朝日町の地酒  
「豊龍」

朝日町にある唯一の酒蔵「鈴木酒造」で造られた地酒「豊龍」。山形県内で一番小さい酒蔵の職人たちが伝統の技を引き継ぎ、丹精込めて作った清酒です。

町内のスーパーマーケットなどでは普通に店頭で並ぶものの、なにせ生産量が少ないため町外ではなかなか手に入らない、まさに町民以外には幻の逸品。

この機会にぜひ貴重な一杯を味わってみませんか。

- ▶数量 1,000セット限定
- ▶受付 無くなり次第終了
- ▶発送 寄付納入月の翌月



朝日町ワイン「プレミアルージュ・プレミアムブラン」赤・白辛口セット

「山形プレミアムブラン白」は、どこのお店でも販売していないふるさと納税専用ブレンドした数量限定ワインになります。

大好評の「プレミアルージュ赤」をセットでお届けします。いずれも果実味豊かな辛口ワインになっておりますので、ぜひここでしか味わえないワインをご賞味ください。

- ▶数量 1,000セット限定
- ▶受付 無くなり次第終了
- ▶発送 寄付納入月の翌月



朝日町産  
コメ「はえぬき」10kg

りんごやサクランボなど果物が美味しい朝日町ですが、それに引けを取らない町内産コメ「はえぬき」。

町稲作農家の中には県内の食味コンクールにおいて優れた成績を収めている生産者もあり、県内でも有数の米どころとして評価も高まっています。

今回は町稲作農家の方々が、丹精込めて作りあげた町内産「はえぬき」の新米をぜひご賞味ください。

※1.分割での配送は行っておりませんのでご了承ください。

※2.精米のみでの配送となります。

- ▶数量 150セット限定
- ▶受付 無くなり次第終了
- ▶発送 寄付納入月の翌月



「山形エクセレントデザイン2017」受賞作品一覧

YAMAGATA EXCELLENT DESIGN 2017

山形エクセレントデザイン2017

山形県産品振興局 山形県産品振興センター 山形県産品振興センター



「山形エクセレントデザイン2017」に選出  
こうした取り組みは地元メディア等でも取り上げられたほか、今年度、山形デザインコンペティション実行委員会(会長:吉村美栄子山形県知事)が主催する「山形エクセレントデザイン2017」に参加。県内から80点という応募の中から、これからの地域の問題解決につながるなどの視点で審査が行われた結果15

点が選定され、朝日町が「エクセレントデザイン賞入賞」に選定されました。同賞は、山形県内のもので競争力の高い製品づくりとデザインマインドの向上を目指し、県内で企画・開発・生産された優れたデザインの製品を選定・顕彰するもので今回で10回目に向かえる事業になります。

# 皇太子殿下朝日町ワイン城をご訪問



約1,000人の町民が  
お出迎え

7月29日、皇太子さまが初めて朝日町を訪れ、朝日町ワイン城をご視察されました。7月28日に総合開会式が行われた全国高等学校総合体育大会夏季大会「南東北インターハイ」にご臨席のため来県し、地方視察の一環として当町をご訪問。約1,000人の町民が日の丸の小旗を振って歓迎しました。ワイン城では、ワイン貯蔵庫や展示・販売所などをご視察。2013年の国産ワインコンクール（現日本ワインコンクール）で県内初の金賞を受賞した赤ワインなどを、仕込み年代別にお試しになり、色や香り、味わいの違いに感銘された様子でした。

また、お見送りに集まった養護老人ホーム明鏡荘の利用者やブドウ生産農家などへ歩み寄り、優しくお声を掛けられる場面もありました。皇太子さまは最後まで笑顔でお手を振りながら、当町を離れました。



## Japan Wine Competition(日本ワインコンクール)2017

朝日町ワイン13銘柄入賞 銀賞4 銅賞8 奨励賞1

国内で栽培されたブドウのみを用いたワインを対象とし、今年で15回目を数える「日本ワインコンクール」。その審査結果が8月8日に発表され、朝日町ワインの「2016朝日町ワインロゼ/中口」がロゼ部門で銀賞、部門最高賞を獲得し、コストパフォーマンス賞(※)を同時受賞しました。

(※)銀賞以上を受賞した2,000円未満のワインで最高点を獲得したものが対象  
そのほか、欧州系品種赤部門1点、国内改良等品種赤部門1点、ロゼ1点と合わせて計4点が銀賞を受賞。また銅賞8点、奨励賞1点と合計13銘柄が入賞しました。結果を受け、朝日町ワインの近衛秀敏営業部長兼工場長は「今回でロゼ部門では7度目の最高賞受賞。全国に誇



れることであり、よいブドウを提供してくださる生産者の皆さんに感謝申し上げます」と喜びを語りました。

同コンクールには全国23道府県のワイナリー99社から12部門に726銘柄がノミネート。朝日町ワインは14年連続の入賞で、県内ワイナリーの入賞22銘柄の半数以上を占めるなど、その評価はますます高まっています。

## 第35回 朝日川溪流まつり

朝日町の夏の風物詩である第35回朝日川溪流まつりが8月6日、朝日川河川公園(立木)で開催され、家族連れやグループなど約2,100人の来場者が、真夏の「涼



と「漁」を楽しみました。

当日朝はやや曇りがちな天候でしたが、始まる頃にはきれいな青空に恵まれ、気温も最高33度を上回る真夏日と川遊びには絶

好のロケーションとなりました。まつりのメインイベントは、朝日川をそのまま利用した約300mの浅瀬で行われる大つかみどり大会。今回用意された溪流魚は、イワナ、ヤマメ、ニジマスなど合計約4,000匹で、参加者は全身水に浸かりながら岩の下まで覗き込み、魚影を追いかけていました。

会場でつかまえた魚は岸辺に設置された調理場で捌き、隣接の焼き場ですぐに調理できるのがこのまつりの醍醐味です。上山市から参加の佐藤徹平くんは自分で12匹もの魚をゲット。炭火焼にした川魚を頬張りながら「お母さんが町出身で、家族で毎年参加しています。つかみどりのコツは、出口を塞ぎながらエラの部分を捕まえることかな」と得意げな笑顔で話していました。

## アップルミートマラソン&ウォーキング

あさひまちアップルミートマラソン&ウォーキングが10月21日に開催されました。

3回目となる今回のコースは、Asahi自然観を発着点としたマラソン10キロ、ウォーキング8キロの「ダウンヒルクライム(下り・上り)」。給水所では町自慢のりんごが食べ放題など、美味しいおもてなしは健在のまま、大きくリニューアルしました。

当日朝は台風の接近による生憎の空模様でしたが、競技中は奇跡の曇り空を維持。県内外から集まった246人

の参加者が、紅葉も美しい山間部のコースを走り抜け、旬のりんごを思う存分味わいました。



ござてけらっしゃい  
(おいでください)

あさひまち



## 4. 大沼の浮島

- 所在地 朝日町大沼地内
- アクセス 山形自動車道寒河江ICから車で40分
- 問合せ 朝日町観光協会 ☎0237-67-2134

朝日町は人口約7,100人の小さな町。知名度が高い町ではなく、ふるさと納税を通して知っていただいた方も多くと思います。実際に、「初めて知りました。どんな町なのか一度行ってみたいです」という声を多数いただいています。

本コーナーでは、町のおすすめスポットを連載で紹介しています。今後來町される機会があれば、ぜひ足をお運びください。なお、朝日町に鉄道の駅はありません。どうぞお車でお越しください。

水面標高307m、沼面積約2.1000㎡、最深点2.7mの大沼では、湖岸の泥炭に生育するヨシ群落から分離したとされる浮島が浮遊している様子を眺めることができます。白鳳9年、山岳修験者役證覚により発見され、弟子の覚道によって開山されたと伝わり、湖上に島が浮遊する神秘の沼として信仰の対象となりました。大正14年に国指定名勝に指定され、沼周囲の景観等も保存されており、遊歩道を巡ると自然そのものの姿を楽しむことができます。

浮島が風に関係なく動くのは水流と水質の関係だという説もありますが、定かではなく、神様が動かしているのではといわれるなど大沼に関する伝説はたくさん存在しています。また、毎年7月の第3日曜日には、島を切り出す神事を行う「島まつり」が行われています。

## 編集後記

最後までご覧いただきありがとうございます。紙面等につきまして、ご意見等ございましたら下記までお寄せいただければ幸いです。

本冊子は平成28年度にご寄付いただいた皆さまにお送りしております。年2回の発行を予定しており、次号は春号として平成30年2月下旬の発行となります。今後とも山形県朝日町への応援をよろしく願いたします。

政策推進課ブランド推進係ふるさと納税チーム  
【佐竹秀文、白田淳、大井智子、青木亮太】

- 発行者 〒990-1442 山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115番地 朝日町長 鈴木浩幸 ☎0237-67-2111 (代)
- ホームページ <http://www.town.asahi.yamagata.jp>
- メールアドレス [furusato@town.asahi.yamagata.jp](mailto:furusato@town.asahi.yamagata.jp)

## 朝日町のプロフィール

■人口と世帯 (平成29年10月31日現在)

| 人口     | 世帯数     |
|--------|---------|
| 7,107人 | 2,463世帯 |



総面積…196.81km<sup>2</sup>  
東西25km、南北21km

■人口動態 (平成28年4月1日～平成29年10月31日)

| 出生  | 死亡   | 転入   | 転出   |
|-----|------|------|------|
| 52人 | 214人 | 217人 | 282人 |

町の鳥



ヤマガラ

町の花



ヒメサユリ

町の木



ブナ

町の動物



カモシカ